

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

UNDP アジア太平洋局長が来学

「持続可能な開発」を担う次世代に向けた特別講演決定

- ・横浜国立大学（長谷部勇一学長）は、4月22日（金）に民主政治の定着、貧困削減、紛争予防と紛争後の復興支援、環境保全、保健医療政策などを重点分野として活動を行う国連の専門機関 UNDP（国連開発計画）のアジア太平洋局長ハオリヤン・シュウ氏の講演を開催します。
- ・今回の講演はアジア太平洋局が最新の『アジア太平洋人間開発報告書』を4月26日に発表されるのに合わせてハオリヤン氏が来日し、国内の大学では、横浜国立大学と関西学院大学のみで講演することが決まりました。

【講演概要】

日時 2016年4月22日（金）14:40～16:10（質疑応答を含む）

場所 横浜国立大学・教育人間科学部7号館103教室

講演者 ハオリヤン・シュウ国連事務次長補兼 UNDP アジア太平洋局長

講演題目 「アジア太平洋地域の持続可能な開発目標（SDGs）：UNDPと若者の役割」

使用言語 英語

アジア太平洋地域は、2016年からの国際的な目標である『持続可能な開発目標（SDGs）』の達成において、極めて重要な地域です。2015年時点で、世界人口の5割強に当たる38億人が同地域で生活し、世界の国民総生産（GDP）に占める同地域の割合は2014年には40%（2000年は30%）まで上昇しています。一方で、気候変動による海面上昇や水不足などに直面する太平洋諸島、多くの自然災害、都市と地方の拡大する「格差」など多くの開発ニーズを抱え、UNDPもその課題解決に向け、幅広く取り組んでいます。

シュウ局長は、アジア太平洋地域の貧困対策、気候変動対策、災害復興、紛争解決・平和構築など、多岐に渡るUNDPの開発プロジェクトを統括する責任者としての経験や、アジア太平洋地域の人口動態がこの地域の持続可能な開発目標にもたらす影響、若者の果たす役割について語る予定です。

ハオリヤン・シュウ国連事務次長補兼 UNDP アジア太平洋局長については

<http://bit.ly/RBAP2>

イベント詳細は下記まで：

横浜国立大学ホームページ <http://www.ynu.ac.jp/hus/kokusais/15655/detail.html>

国際開発学会ホームページ <http://www.jasid-yokohama.ynu.ac.jp/>

是非ともご取材をお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 国際戦略推進機構・企画推進部門長 梶島洋美（かばしまひろみ）

TEL 045（339）3637 FAX 045（339）3610 kabashima-hiromi-wp@ynu.ac.jp